

町自連だより

第7号

発行／八王子市町会自治会連合会 発行責任者 田中 好雄
〒192-0063 八王子市元横山町1-29-3 ☎ 648-6110

URL <http://www.chojiren-hachioji.jp> E-mail chojiren@chojiren-hachioji.jp

7月1日現在 町会自治会数 23地区322 加入世帯数122,205世帯

平成二十年度 定期総会報告!

定期総会報告!

平成二十年度定期総会は、去る五月二十五日(日)に八王子エルシイに於いて、百二十九の町会自治会長が出席して開催されました。

田中会長は、挨拶の中で先ず地域の活性化に取り組み、防犯・交通・防火防災等にも地域の中軸を担って活動している町会自治会長の苦勞に対して謝意を述べられました。

また、私たち「町自連」の目指す活動強化、組織拡充に対し、行政も積極的に支援する姿勢を示し、活動を支援するための補助金も増額する等、市も努力の跡を金額の上でも示してきました。また、パソコン研修会の場所もこれまでの事務所では手狭なため、事務所の増設にも迅速に対応して貰っています。

本日は皆さんの活発なご意見を伺い、今後の運営に反映させていきたいと思っております。とよろしくお願ひします。と挨拶されました。

議案については、細井議長

の進行で、すべて原案通り承認されました。

主な質疑応答は次の通り。

Q1 規程の改定(1)の事務局長の実費弁償について、具体的に教えてほしい。

A1 前規程では、規程第三条三項で「月額一万円を支給する」と明記していたが、これを「一定額を支給する。その金額については、三役会で検討し役員会で決定する。」とし、二〇年度は業務量の増大及び他団体を参考にして月額五万円と役員会で決定されました。

その他として、「マイナス表示の欠落」や「規程中の誤字」等の指摘がありました。が、事務局から訂正する旨報告がありました。了承されました。

議事終了後、退任した二十一名の町会自治会長のうち当日出席された方には田中会長から感謝状が贈られました。

また、総会終了後、引き続き開かれた懇親会には、黒須市長はじめ多くの来賓を交えて懇親を深めることができました。

今年度は、役員の改選期ではありませんが、一部地区連合会長の交代がありましたので、改めて全員を紹介して報告といたします。

三役会名簿

- 会長 田中 好雄(川口)
- 副会長 細井 衛(加住)
- 会計 秋間 利久(元横)
- 林 泰男(由木)
- 馬場 總和(西部)
- 山本徳太郎(北野)
- 今泉 満政(恩方)
- 前野 修

地区連合会長名簿

- 中部 地区 平塚 美臣

東部 地区	並木 勇
元横 地区	秋間 利久
東南部 地区	下田 司
中央部 地区(代)	井上 博正
南部 地区	濱野 益男
千人町 地区	川端 忠雄
西部第一地区	馬場 總和
西部第二地区	山崎 勲介
西部第三地区	山本 健児
西部第四地区	串田 明
本町 地区	塩野 良光
中央 地区	内藤 廣行
東北部 地区	滝島 功
浅川 地区	渡辺 良治
由木 地区	林 泰男
横山 地区	黒沢 愛治
元八 地区	石川 三郎
恩方 地区	今泉 満政
川口 地区	田中 好雄
加住 地区	細井 衛
由井 地区	田中 泰慶
北野 地区	山本徳太郎

「自治会活動保険」

七月一斉スタート

加入者三万世帯突破

前号でお知らせしました「自治会活動保険」について、七月の一斉スタート前に加入したい旨、希望が多く三月か



定期総会の一コマ

ら一部受付けしたところ、六月末精算を前提に、十六団体八千八百七十九世帯が二〇%の保険料割引を受けて中途加入しました。

「町自連」では七月一日から一年を周期に一斉スタートさせたところ、七十四団体三万三千六百三十三世帯と予想を遥かに超えており、いかに「自治会活動保険」が皆さんのニーズにあっていたかを示すものです。

その後も、事務局には問い合わせがあり保険会社の代理店とともに対応しております。最近の話では「今まで加入していた行事保険も断られた」という連絡もあり、「中途加入で来年六月末の精算方式」でこれからも受付けております。大いに活用して頂ければと考えています。

詳しいことは、事務局にお問い合わせください。

「町会等地区連合会 交流事業補助金」 今年からスタート

従来行われていた「町会等連合団体研修事業補助金」が

昨年度で廃止となり、代わって新しく「町会等地区連合会交流事業補助金」が今年度からスタートしました。

申請できる地区連合会は、従来と同じく「八王子市で認定されている地区連合団体」に変わりはありません。

今までは、「研修事業」に限定されていましたが、新しい補助金制度は、地区連合会の活性化を図り、より多くの市民が参加する事業と、今までもより対象事業も拡大され幅広く活用しやすく改善されています。

この新しい制度は、地区連合会を代表して「町自連」が一括して受託しており、町自連が定めている「町会等地区連合会交流事業補助金交付規程」に基づいて、申請書を受付けし、審査したうえで、「交付決定通知」「補助金の交付」「決算報告及び実績報告書」等の手続き及び書類の授受、保管等は私たち町自連が行うことになっていきます。

今年度の予算は、百万円で、一地区年間一度で、補助金の上限は十万円となっています。初めてなので七月末で締め切

りましたが、今回の応募は四地区でした。現在、申請書のチェック中ですが早いうちに決定できる様、窓口である市とも連携して作業を進めていきます。

尚、一旦七月末日で募集を締め切りましたが、近い内に再度募集しますので、まだ応募していない地区連合会も「地区連合会の活性化」及び「未加入町会自治会の取り込み」等のために交流事業の取り組みを進めて補助金を活用しましょう。

パソコン研修会

七月よりスタート

昨年に引き続き七月から月四回三ヶ月コースで、火・木・金曜日の週三回の午前・午後の六クラスでスタートしました。

一回二時間で月四回、三ヶ月の合計十二回で受講料九千円の設定は、行政の支援を受けながら「町会自治会活動のIT化を支援する」ことが基本にあり、町会自治会の負担軽減、受講者の負担軽減を図っているものです。

先ずは、町自連及び市のホ

ームページを見ることで、自宅で情報が得られる利便さを知って貰うことを最優先にしています。更に日常生活に必要な情報を取り込み利便性の向上を図ることも大切です。



パソコン研修会の一コマ

今後の課題として、文章作成や会計の表計算なども手がける予定です。又、研修会の修了者及び復習等に活用できる相談コーナー等も検討中です。皆さんの要望に答えられるよう努力することが、町自連に課せられた役割のひとつなのかと考えています。これからもご支援のほどよろしくお願い致します。

ご宴会・各種ご会合は八王子エルシィ

8名様～450名様まで。マイクロバス・駐車場100台完備

祝賀会、同窓会、謝恩会、記念パーティー等で多くの皆さまにご利用いただいております。

ご法事・壇払い等、ご法要もご相談ください。

hachioji 和・洋・中の美味しいお料理と、細やかなおもてなし。
ELLYC 八王子エルシィ ☎623-2111

ホームページ充実！
「八王子エルシィ」と検索してください。
.co.jp 八日町6-7(国道16号と甲州街道交差点・八日町4丁目バス停前・旧小杉会館)

協賛企業の
広告を
募集しています。

八王子まつりに 六十二万八千人!

恒例の「八王子まつり」が八月一日～三日の三日間、甲州街道を中心に開催されました。

実行委員長は、町自連の会長が務めており、私たちも「協力団体」として積極的に参画し祭りを盛り上げてきました。



八幡八雲神社の宮神輿

三日間とも晴天に恵まれて賑わい、人出も三日間で六十二万八千人を数え、昨年より約十二万人多い人出となりました。各町会自治会



多賀神社の宮神輿「千貫みこし」

の皆さんのご協力のお陰で成功裡に終わりましたことを、厚く御礼申し上げますと同時に感謝申し上げます。

パソコンの ボランティア講師 応募のお礼

前号で「ボランティア講師」を募集したところ、早速五名の方が応募して頂きました。検討した結果、昨年からの引き続き協力して頂ける方を中心にお願ひすることになりました。

た。今回選に漏れた方については、必要に応じて個々に連絡させて頂きますのでよろしくお願ひいたします。

地域のあれこれ

いきいきとした つながりを目指す

中央地区連合会 会長 内藤 廣行

中央連合町会は、西は浅川の北岸、市役所の西北に位置する清川町自治会、東は日野市の境にある大和田一丁目町会まで、二十二町会自治会で構成されています。

世帯数は平成二十年度で一七七百五十二世帯です。区域は東西に細長く、国道十六号線をはさみ、西に中野市民センター、東に大和田市民センターの二館があります。区域は広いようですが、災害(特に水害)が発生した場合には、浅川の北岸流域という共通性があり、いざというときの連携と、日頃の情報交

換が大切と考えます。

平成十九年度は、活動方針として、中央連合町会による合同防災訓練の代わりに、現状を検証する意味も含めて、各自主防災組織の見直しと改善を目指し、定例会で検討しました。結果として年末に「自主防災の見直しと確立」をまとめることができました。

さらに地区連合会の運営方法と、諸問題解決の方策について、定例会で継続的に議論した結果、地域性の強い問題や課題は、先ず、関係する単一または、複数の町会自治会長が提案し、地区連合会のメンバーが共通認識を持った後に、議題として審議し対策等が必要な場合は、地区連合会として対処していくことになりました。

また定例会に、各町会自治会の会長が出席できない場合は、必ず代理人を出席させることにした結果、情報交換が促され、定例会に参加することの意味合いも深まり、活発な意見交換ができるようになりました。

六月には、各町会自治会の会長・役員が参加する国会見

これからは。一八王子市推奨タイプ

CO₂削減に貢献。
(地球温暖化防止)



FL20Wと比較して
同じ電気料金で、

明るさ約**2.4**倍/寿命約**1.4**倍の

FHP32W 搭載防犯灯 **KF-120S** です。

安全な暮らしを支える防犯灯は**かがつう**へ

かがつう株式会社 ☎ **03-3833-2321** 雪:飯塚

自治会活動賠償責任保険

八王子市町会自治会連合会
自治会活動賠償責任保険
取扱代理店(共同企画:有限会社OFFICE A.G.)
担当者連絡先:

澤渡正樹 090-8349-0921

取扱代理店:株式会社さわたりFP事務所
(H20.10.1より有限会社カインドから独立します。)

お問合せは上記代理店か町自連事務局まで

学等の研修会を実施し、参加者の見識を高めると共に、昼食時及び車中で懇親を深めることができました。

これからも情報交換を中心に、「生き生きとしたつながり」を目指し、さらに前進していきたいと思っております。

四小地区の

合同防災訓練

東部地区連合会

会長 並木 勇

七月二十四日未明、眠りの中で揺れを感じ「次は関東地方か」と思いながら揺れの治まりを待ったものです。朝のテレビで岩手県北部地方の地震を伝えており、六月に実施したばかりの「合同防災訓練」の鮮明な記憶がよみがえってきました。

六月八日の朝、地域を巡回する広報車から女性が、参加を呼びかけ、防災訓練が始まりました。会場の第四小学校では、消防団第一分団や八王子消防署の方が、町会役員と共に準備万端整えて、参加者

の到着を待っていました。会場に近い町会の人たちは誘い合って三々五々集まり、離れた町会から参加する人たちも、町会の指定する集合場所から、リーダーを先頭に会場に集合しました。

訓練種目は、通報・初期消火・応急救護・救助・煙体験・起震車体験。さらに、小学校高学年対象のはしご車体験や家具転倒防止の解説コーナーが特別に設置されました。

実際の訓練に各町会が夫々一丸となり、決められた時間内にローテーションに沿って訓練種目をこなしています。初夏の日差しの下で、訓練に励む参加者の姿が、四小の校庭一面に展開されました。

この防災訓練は、十二年前明神町の一町会が住民の防災意識を高め、災害への対応力をつけるために始めたものです。その後、年々参加する町会が増え、現在では、明神町全町会と新町町会による「合同防災訓練」に発展したものです。今年の当番町会は新町町会で、参加者は、四百七十七名となりました。毎回、当番町会が計画を立

て、各町会担当者で協議を重ねて実施にこぎつけるが、準備段階の打合せを繰り返すたびに、防災への理解や人的交流が深まり、やがては防災訓練の改善だけでなく、町会相互の連携による「広域防災」への意識対策作りにつながっていくものと期待しています。

川口地区連合会の

現状と役割

川口地区連合会

事務局長 伊藤 庸男

川口地区町会自治会連合会は、市の西北部地域に位置し、秋川街道が幹線道路で左右に点在する十九町会からなる連合会です。

浅川と川口川に接し、美しい野山と緑豊かな自然に恵まれ、川口川の水はほとんど地下から湧き出る湧水で形成され、きれいな水に多くの野鳥が飛来してきます。遊歩道にはカメラを下げて歩いていて方を見かけます。

この川に家庭のゴミを捨てる人、缶類を捨てる子ども、

学生には、止めるよう声をかけています。



川口やまゆり館のひなまつり

私たちの街をきれいにし、次世代の子どもに引き継いでいきたいとの「思い」で川口の美化活動を続けています。このような環境の中で「川口やまゆり館」を拠点として、地区町自連と住民協議会の活動に励んでいます。

年間活動の主なもの

《連合会》

二月 町会自治会連合会役員の視察研修

定例役員会 毎月第一月曜日

三役会議 随時開催

その他 勉強会・講演会等

《やまゆり館》

三月 ひなまつりその他

七月 七夕まつり

十一月 やまゆり館まつり

その他 スポーツ教室・囲碁・将棋大会、料理教室

編集後記

広報委員が変わりました。「町自連だより」と共に「ホームページ」もよろしく。拡大広報委員を通じて、地区の情報をお待ちしています。

お気づきの点はご指摘ください。

委員長 今泉満政、内藤廣行、渡辺良治、辻野領一、前野修、丸橋紀夫以上六名